

(様式第1)

受付番号 (JET で記載します。)

受付年月日 (JET で記載します。)

認証試験完了予定日 (JET で記載します。)

発信番号  
年 月 日

## 認証 (更新) 申込書

一般財団法人電気安全環境研究所  
理事長 殿

認証申込者の住所氏名 (社名及び代表者名)  
印

(必ず押印して下さい。)

(様式第4の認証証明書、様式第18の試験成績書の当該欄に記載する住所、氏名を記入して下さい)

小型分散型発電システム用系統連系装置等の JET 認証業務規程の規定に同意して、下記の認証対象モデルについて、同規程 (第5条/第13条) の規定により、認証 (の更新) を申し込みます。

### 記

認証対象モデルの製造者 (様式第4の認証証明書の当該欄に記載する住所、氏名を記入して下さい)

住所

氏名:

認証対象モデルの名称:

認証対象モデルの用途: (太陽電池発電システム用、ガスエンジンコジェネ用、燃料電池用の別を記載して下さい。)

認証対象モデルの型名:

認証対象モデルの仕様

1) 連系対象電路の電気方式等

a. 電気方式:

b. 電圧:

c. 周波数:

2) 最大出力、運転力率

a. 最大出力:

b. 運転力率:

3) 系統電圧制御方式:

4) 連系保護機能の種類:

a. 逆潮流の有無: (逆潮流なしの場合は、逆電力防止機能の有無も記載して下さい。)

b. 単独運転防止機能

(a) 能動的方式:

(b) 受動的方式:

c. 直流分流出防止機能:

d. 電圧上昇抑制機能:

5) 保護機能の整定範囲及び整定値: 裏面に記載

6) a. 適合する直流入力電圧範囲:

b. 適合する直流入力数:

7) 自立運転の有無:

8) ソフトウェア管理番号:

認証製品を製造する工場

工場名:

所在地:

連絡担当者: (所属部所、氏名を記入して下さい。)

電話番号及び FAX 番号:

特記事項

認証取得完了希望日: 年 月 日 更新の場合は登録番号 \_\_\_\_\_

特急試験希望の有無: 有 ・ 無

認証申込者の責任者

氏名: (所属部所、氏名を記入して下さい。)

所在地:

電話及び FAX 番号:

(裏面に続く)

注: 添付資料は、各2部提出してください。(1部は認証申込者の控え用とし、認証時に返却します。)

(様式第1裏面) (※必ず裏面を使用して下さい。)  
 (整定値は、出荷時の整定値です。)

保護機能の仕様及び整定値

保 護 機 能		
交流過電流 ACOC	検出レベル	A
	検出時限	S
直流過電圧 DCOVR	検出レベル	V
	検出時限	S
直流不足電圧 DCUVR	検出レベル	V
	検出時限	S
直流分流出検出	検出レベル	mA
	検出時限	S

保護リレーの仕様及び整定値

保 護 継 電 器		整定値	整 定 範 囲
交流過電圧 OVR	検出レベル	V	
	検出時限	S	
交流不足電圧 UVR	検出レベル	V	
	検出時限	S	
周波数上昇 OFR	検出レベル	Hz	
	検出時限	S	
周波数低下 UFR	検出レベル	Hz	
	検出時限	S	
逆電力 RPR	検出レベル	W	
	検出時限	S	
復電後一定時間の遮断装置投入阻止		S	
電圧上昇抑制機能	進相無効電力制御	V	
	出力制御	V	

単独運転検出機能の仕様及び整定値

検 出 方 式		整定値	
受動的方式	検出要素		
	検出レベル		
	検出時限	S	
	保持時限	S	
能動的方式	検出レベル		
	検出要素		
	解列時限	S	

速断用(瞬時)過電圧の整定値

保 護 リ レ ー		
瞬時交流過電圧	検出レベル	V
	検出時限	S

注1：認証申込書には、認証対象モデルに関する次の書類を添付して下さい。

- ① ソフトウェア説明書(受動的方式及び能動的方式の動作シーケンス等)
- ② 組立図(図面管理番号)
- ③ 構成部品明細表(管理番号)(絶縁物にあってはその使用温度の上限値(当所において確認試験を受けたものはその旨記載して下さい。)及びシート、フィルム、チューブ等にあってはその厚さを記載して下さい。)
- ④ 電子回路構成図(図面管理番号)(絶縁距離に関連のある箇所にはそれぞれの電圧(線間電圧及び対地電圧)を記載して下さい。)
- ⑤ 社内標準、作業標準等を含めた品質管理の実施状況説明書
- ⑥ 本体のカラー写真

注2：最寄り駅から製造工場への道順略図を添付してください。